



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 リゾートトラスト株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4681 URL <http://www.resorttrust.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 勝康
 問合せ先責任者(役職名) IR部長 (氏名) 嶋根 直登 (TEL) (052) 933-6519
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) IR電話会議

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	33,808	8.2	1,616	115.9	2,097	373.6	1,148	425.2
29年3月期第1四半期	31,251	△1.4	748	△78.2	442	△88.9	218	△93.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,046百万円(-%) 29年3月期第1四半期 △2,753百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	10.77	9.87
29年3月期第1四半期	2.06	1.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	413,623	117,131	27.2
29年3月期	421,606	118,379	27.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 112,606百万円 29年3月期 113,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		23.00	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	73,400	12.6	4,500	△4.8	5,200	9.2	3,300	△8.7	30.94
通期	171,000	19.1	17,000	25.8	18,200	22.9	11,800	7.2	110.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	108,518,999株	29年3月期	108,518,999株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,846,162株	29年3月期	1,891,262株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	106,645,009株	29年3月期1Q	106,334,664株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料については、本日、当社ホームページ(投資家情報-I R資料)に「決算説明資料」を掲載いたします。(http://www.resorttrust.co.jp/ir/)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第1四半期連結累計期間の概況

※当第1四半期連結累計期間の「計画」については、平成29年5月15日付の公表数値に基づいております。

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	31,251百万円	33,808百万円	34,300百万円	+8.2%	△1.4%
営業利益	748百万円	1,616百万円	800百万円	+115.9%	+102.1%
経常利益	442百万円	2,097百万円	1,100百万円	+373.6%	+90.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	218百万円	1,148百万円	600百万円	+425.2%	+91.4%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益環境の改善が持続し、景気は緩やかに回復しました。また、個人消費が伸び悩む中、一部では回復の兆しが見られており、消費者マインドは底堅く推移しました。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の状況は、平成29年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」のホテル運営収益と会員権販売収益が業績貢献したほか、平成28年8月に販売を開始した「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したことなどにより、売上高は33,808百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は1,616百万円（前年同期比115.9%増）、経常利益は2,097百万円（前年同期比373.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,148百万円（前年同期比425.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、当第1四半期連結会計期間より全社費用の計上方法を変更しております。前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は変更後の算定方法で算出しております。

②セグメントの業績概況

【会員権事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	6,784百万円	7,764百万円	7,790百万円	+14.4%	△0.3%
セグメント利益	583百万円	1,850百万円	1,110百万円	+217.2%	+66.7%

会員権事業におきましては、平成28年8月に販売を開始した「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したことなどにより増収増益となりました。

【ホテルレストラン等事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	17,871百万円	18,591百万円	18,900百万円	+4.0%	△1.6%
セグメント利益	430百万円	481百万円	510百万円	+11.8%	△5.6%

ホテルレストラン等事業におきましては、平成29年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」のホテル運営収益が業績へ寄与したことなどにより増収増益となりました。

【メディカル事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	6,276百万円	7,268百万円	7,430百万円	+15.8%	△2.2%
セグメント利益	1,454百万円	1,084百万円	1,100百万円	△25.4%	△1.4%

メディカル事業におきましては、介護付有料老人ホーム「アクティバ琵琶」の経営を行うアクティバ(株)を連結の範囲に含めたことに加え、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員増加に伴う年会費収入等の増加のほか、健診事業や化粧品、サプリ等物販事業が拡大した一方で、メディカル会員権の販売量が前期と比べ減少したことなどにより増収減益となりました。

【その他】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	319百万円	183百万円	180百万円	△42.4%	+2.1%
セグメント利益	135百万円	49百万円	30百万円	△63.3%	+65.8%

その他におきましては、連結子会社であるアール・ティー開発(株)において賃貸物件が減少したことに伴い、オフィスの賃貸料収入が減少したことなどにより減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は413,623百万円(前連結会計年度比1.9%の減少)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、仕掛販売用不動産が4,454百万円、建設仮勘定が1,209百万円、のれんが614百万円、それぞれ増加した一方で、現金及び預金が11,067百万円、投資有価証券が2,446百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は296,491百万円(前連結会計年度比2.2%の減少)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、前受金が3,445百万円増加した一方で、未払金が10,667百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は117,131百万円(前連結会計年度比1.1%の減少)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が1,256百万円減少したことなどによるものであります。その結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は27.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表した当期の業績予想に変更はありません。通期連結業績予想は以下のとおりです。

平成30年3月期 通期連結業績予想数値(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	前連結会計年度 (実績)	当連結会計年度 (計画)	増減比
売上高	143,541百万円	171,000百万円	+19.1%
営業利益	13,514百万円	17,000百万円	+25.8%
経常利益	14,806百万円	18,200百万円	+22.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	11,010百万円	11,800百万円	+7.2%

通期業績見通しについては、平成29年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」が通期稼働するほか、平成30年2月に予定している「芦屋ベイコート倶楽部」の開業に伴い、それまで繰延べられてきた不動産収益が一括計上されることに加え、関東地区でのホテルの開発着工及び会員権販売も予定しております。また、メディカル事業において、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員権販売増加に伴う、登録料収入、年会費収入の増加のほか、シニアレジデンスの運営施設拡大、健診事業や化粧品、サプリ等物販事業の拡大が見込まれることなどから、当社グループ全体として売上高171,000百万円(前年同期比19.1%増)、営業利益17,000百万円(同25.8%増)、経常利益18,200百万円(同22.9%増)、親会社に帰属する当期純利益11,800百万円(同7.2%増)を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,063	27,996
受取手形及び売掛金	9,437	6,472
営業貸付金	41,553	42,398
有価証券	6,215	8,299
商品	915	901
販売用不動産	15,634	15,110
原材料及び貯蔵品	1,317	1,294
仕掛販売用不動産	26,931	31,385
繰延税金資産	4,810	4,510
その他	6,525	6,959
貸倒引当金	△974	△1,035
流動資産合計	151,430	144,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	93,810	92,033
機械装置及び運搬具（純額）	2,258	2,224
コース勘定	7,585	7,585
土地	37,946	38,035
リース資産（純額）	4,715	4,589
建設仮勘定	4,842	6,052
その他（純額）	4,663	4,337
有形固定資産合計	155,824	154,859
無形固定資産		
のれん	4,526	5,141
ソフトウェア	3,264	3,090
その他	2,600	2,823
無形固定資産合計	10,391	11,054
投資その他の資産		
投資有価証券	85,687	83,240
関係会社株式	1,387	1,376
長期貸付金	4,227	4,705
退職給付に係る資産	1,125	1,101
繰延税金資産	1,894	1,475
その他	10,473	12,308
貸倒引当金	△834	△790
投資その他の資産合計	103,959	103,417
固定資産合計	270,175	269,330
資産合計	421,606	413,623

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,401	1,191
短期借入金	9,200	9,183
1年内返済予定の長期借入金	4,616	6,575
1年内償還予定の社債	250	2,750
リース債務	662	665
未払金	22,786	12,118
未払法人税等	3,800	611
未払消費税等	494	1,363
前受金	33,532	36,977
前受収益	12,455	15,007
債務保証損失引当金	123	107
その他	6,454	10,921
流動負債合計	95,778	97,473
固定負債		
社債	3,450	950
新株予約権付社債	30,200	30,189
長期借入金	50,258	47,323
リース債務	4,402	4,261
繰延税金負債	871	892
役員退職慰労引当金	2,171	2,063
株式給付引当金	1,078	1,129
退職給付に係る負債	1,525	1,560
長期預り保証金	102,492	98,691
負ののれん	221	191
その他	10,774	11,764
固定負債合計	207,447	199,018
負債合計	303,226	296,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,588	19,588
資本剰余金	22,171	22,171
利益剰余金	71,837	70,581
自己株式	△2,788	△2,678
株主資本合計	110,809	109,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,007	1,970
為替換算調整勘定	2,222	1,109
退職給付に係る調整累計額	△139	△137
その他の包括利益累計額合計	3,089	2,943
非支配株主持分	4,480	4,525
純資産合計	118,379	117,131
負債純資産合計	421,606	413,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	31,251	33,808
売上原価	4,281	4,370
売上総利益	26,970	29,438
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	10,282	10,849
役員退職慰労引当金繰入額	71	30
修繕維持費	1,084	741
貸倒引当金繰入額	4	65
水道光熱費	1,106	1,203
減価償却費	1,700	1,825
その他	11,972	13,107
販売費及び一般管理費合計	26,221	27,822
営業利益	748	1,616
営業外収益		
受取利息	563	576
受取配当金	21	3
負ののれん償却額	30	30
貸倒引当金戻入額	21	43
債務保証損失引当金戻入額	15	16
持分法による投資利益	42	3
為替差益	—	48
その他	120	92
営業外収益合計	815	814
営業外費用		
支払利息及び社債利息	144	150
前受金保証料	24	9
控除対象外消費税等	66	114
為替差損	863	—
その他	22	58
営業外費用合計	1,120	333
経常利益	442	2,097

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	13
投資有価証券償還益	114	17
関係会社株式売却益	1	2
新株予約権戻入益	6	—
その他	0	—
特別利益合計	122	34
特別損失		
固定資産除却損	29	11
固定資産売却損	1	—
投資有価証券償還損	—	59
関係会社株式売却損	7	—
役員退職慰労金	105	34
その他	—	47
特別損失合計	142	153
税金等調整前四半期純利益	422	1,978
法人税、住民税及び事業税	381	468
法人税等調整額	△189	317
法人税等合計	191	785
四半期純利益	230	1,192
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	44
親会社株主に帰属する四半期純利益	218	1,148

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	230	1,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,711	963
為替換算調整勘定	△1,283	△1,112
退職給付に係る調整額	11	2
その他の包括利益合計	△2,983	△146
四半期包括利益	△2,753	1,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,763	1,002
非支配株主に係る四半期包括利益	10	44

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	422	1,978
減価償却費	1,818	2,040
のれん及び負ののれん償却額	88	161
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21	16
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	85	39
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△204	△107
受取利息及び受取配当金	△584	△580
支払利息及び社債利息	144	150
為替差損益(△は益)	863	△28
売上債権の増減額(△は増加)	407	2,219
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,808	△3,925
仕入債務の増減額(△は減少)	△79	△201
未払金の増減額(△は減少)	△2,155	△7,244
前受金の増減額(△は減少)	2,254	3,445
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△3,873	△3,805
未払消費税等の増減額(△は減少)	326	1,291
その他	9,286	3,017
小計	6,969	△1,532
利息及び配当金の受取額	757	774
利息の支払額	△144	△158
法人税等の支払額	△1,326	△3,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,256	△4,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△10
定期預金の払戻による収入	270	60
有価証券の取得による支出	△2,142	△3,611
有価証券の売却及び償還による収入	8,687	2,195
投資有価証券の取得による支出	△3,838	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,000	3,010
関係会社株式の取得による支出	—	△1
関係会社株式の売却による収入	9	7
有形及び無形固定資産の取得による支出	△7,627	△4,288
貸付けによる支出	△38	△517
貸付金の回収による収入	39	38
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△5,414	△1,398
その他	△325	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,389	△4,606
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300	—
長期借入金の返済による支出	△1,780	△975
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	126	77
配当金の支払額	△2,490	△2,492
その他	2,200	2,241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,643	△1,150

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	20
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,807	△10,041
現金及び現金同等物の期首残高	25,476	40,365
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	66
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,668	30,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,784	17,871	6,276	30,932	319	31,251
セグメント間の内部売上 高又は振替高	67	669	1	738	184	923
計	6,851	18,540	6,278	31,671	504	32,175
セグメント利益	583	430	1,454	2,467	135	2,603

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,467
「その他」の区分の利益	135
全社費用(注)	△1,854
四半期連結損益計算書の営業利益	748

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,764	18,591	7,268	33,624	183	33,808
セグメント間の内部売上 高又は振替高	70	646	0	717	189	907
計	7,835	19,237	7,268	34,342	373	34,716
セグメント利益	1,850	481	1,084	3,416	49	3,465

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,416
「その他」の区分の利益	49
全社費用 (注)	△1,849
四半期連結損益計算書の営業利益	1,616

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、当社の本社機構については、事業領域の拡大に伴い、グループ一体経営を目的とした戦略的機能としての意味合いが強くなったため、従来、報告セグメントに帰属しない一般管理費については、利益の規模に応じて各報告セグメントへ配賦しておりましたが、各セグメントへは配賦せずにセグメント利益の調整額に「全社費用」として計上する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを記載しております。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メディカル事業」セグメントにおいて、平成29年4月1日付でアクティバ(株)の株式を取得し、子会社化したことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては806百万円であります。